

自らが変わることによって、
周囲に変化をもたらすんです。



——劇団について教えてください——
市の環境アドバイザー講座を受講した仲間が中心となって結成した、演劇に関しては素人の劇団です。「環境問題について分かりやすく、楽しく伝えたい」がモットーです。市内の小学校へ招かれたり、公民館でのイベントに参加したりしています。



——どのような劇ですか？——
主役は「ゴメンライダー」という、環境ヒーローです。環境に良い事をしようとするのですが失敗してしまい、周囲の人に教えられながら反省します。

——この劇で伝えたいことは？——
自らが考えて環境に良い事をしようということ。一口に環境と言っても範囲も広いし、面倒、難しいかと思

●環境ボランティア「劇団いるか」 平成17年度県環境賞優秀賞受賞

結成時期：平成17年2月
団員数：12人
活動実績：市内小・中学校や愛知万博など出演多数
ホームページアドレス：
http://www.geocities.jp/kankyo_anjo/iruka/iruka_top.html



ほんだ けいご
団長：本田桂吾さん

筆者のつぶやき

「環境問題は、人間の環境を悪化させてしまっています。人間だけが環境を汚すこと、また良くなることもできるんです。私たちが日ごろの行動を直して、できることからやってみようかな。」

われがちです。でも、まずは自分に何ができるのか、具体的にどうしたらいいのかを考えること。そして、それを実行してみるというのが大切です。

自らが変わることによって、周りの人々に変化をもたらすんです。

——活動で苦労していることは？——
ボランティアとして活動していて、仕事をしている団員が多いから、日程調整が難しいです。最初のころは皆必死で練習して、準備万端、完成度は高かったと思います。でも最近は忙しくて練習不足になりがちで、反省します。おかげさまで度胸はつきまじったね。

でも、もう一度原点に戻ってしっかりとしたものを組み立てたいですね。状況に合わせて内容を変えるのもいいけど、「劇団いるか」のあれが見たい！」と言われて呼んでもらえるような確固としたものを築きたいです。

もっともっと、小・中学生や高齢者、障害者の人など、たくさんの人に会ってみたいですね。